

研究所だより

第308号
2011年4月7日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3016

<平成23年度スタート・本年度も宜しくお願いします>

土佐清水市教育センター職員一覧

教育センター	所長	森田 健	主管全般
	課長補佐	坂本 孝仁	主管全般補佐・予算・決算・庶務
	研究所	楠瀬 純一 田中 聡子 倉松 新	研究所主管全般 教育支援・調査研究・市教研 教育相談・調査研究・情報教育
	適応指導教室	泥谷 人美	児童・生徒適応相談（あすなる教室）
	少年補導センター	坂井 孝吏	少年補導・健全育成

教育センターってどんな仕事をしているの？

【教育研究所】

- ・教育関係職員の研修に関すること
- ・教育相談に関すること
- ・教育に関する情報の収集、処理及び活用に関すること
- ・教育機器及び教材の調査並びにその活用に関すること

【適応指導教室】

- ・不登校児童生徒の健全な育成に関すること

【補導センター】

- ・青少年の健全育成に関すること



要は、教育全般に関わって、学校と先生と子どもと保護者のためにあるセンターです。特に、先生方には利用、活用していただければ幸いです。できるだけ協力と支援をさせていただきます。遠慮なくどんどんお使いください。

<着任のご挨拶>—田中 聡子

4月1日より研究所でお世話になっています。田中聡子です。

学校の方にも度々寄らせていただきますのでよろしくお願い致します。研究所の方にも資料や教材もありますので、気軽においでください。

1年間よろしくお願い致します。

<着任のご挨拶>—坂本 孝仁

生涯学習課から、今度4月1日付で教育センターに配属になりました、坂本孝仁です。同じ教育委員会内からの異動ですが、センターは初めてで戸惑うばかりですが、早く職場に慣れ、皆様にご迷惑の掛からぬよう、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

新年度を迎え、子どもも教師も保護者も、夢を持ち希望に燃え、やる気に満ちあふれています。出会いを大切に。

<家庭訪問で子どもの姿をつかむ>

家庭訪問は、家庭での子どもの様子や保護者の教育要求を聞いて、今後の教育に役立てるために行う、という点をしっかりおさえておく必要があります。具体的に押さえるポイントとして、

- ・子どもの育っている教育環境から子どもの姿をつかむ。
- ・災害、防災等の緊急時に対応するために、子どもの家の所在地を確認する。
- ・地域、学区全体を観察し、通学路や危険箇所を見て確かめる。
- ・家庭の教育力を推し量ったり、家庭からの要望などを聞き取ることで、今後の教育に役立てる。
- ・子どもが家庭に帰ってからどんな生活をしているか、家庭での仕事分担、家庭学習など、親の教育方針を知る。
- ・子どもの病気、けが、進路、友達関係など、学校では話せないことなども話し合う場になる。

最初の出会いですから、まずは、保護者の話を聞くことです。話を受け止めることから良好な関係ができてきます。話の中で、「それは・・・」「けれど・・・」と、疑問を呈したり、否定的な言葉が出ると話は進みません。その点を考慮しながら家庭訪問に臨んではいかがでしょうか。

<規律ある学級づくり・授業づくりは「時間の管理から」から>

学校という集団生活の中で子どもに「時間を守る」ことを指導することはとても大事なことです。

チャイムや時計を見て、次に何をしたらよいか考えさせるようにして、時間を管理できるようになっていけば、生活にメリハリがついていくようになっていくことでしょう。

子どもの自立には「社会性」「時間の管理」「金銭の管理」「物の管理」の4つが必要だと言われています。自立の中で、特に、「時間の管理」を実感させられるのは、学校の生活・学習の中での取り組みです。

ですが、子どもに指導するばかりではなく、子どものお手本でもある教師も時間に気をつける必要があります。子どもには「時間が大事」と、チャイムで席に着くことを要求することがあります。でも、授業のチャイムが鳴っても平気で授業を続ける教師の多いことか。子どもにとっては休み時間が大事です。チャイムが鳴ってからの授業のまとめなんてうわの空です。授業の終わりを告げるチャイムが鳴ったら授業を切り上げて終わりにすることは絶対に必要なことです。さわやかに授業を終了し、残った課題は次時に回してしまうのがよいでしょう。

「時間を守る」ことを要求し、学習の「約束」にするのでしたら、まず教師が率先して時間を守ることが必要です。そこに気をつけて、教師が子どもの見本になることで、子どもも時間を守ることを実感し、守る学級になっていくことでしょう。

<新規購入本紹介>

発達障害等関係

- ・発達障害のある子へのサポート事例集・小学校編
- ・大人のアスペルガー症候群
- ・アスペルガー症候群
- ・よくわかるLD
- ・よくわかるADHD
- ・よくわかる自閉症
- ・AD／HDL Dがある子どもを育てる本
- ・特別支援を要する子の担任に必要なトラブル解決スキル

道徳関係

- ・「心のノート」とカウンセラーで進める道徳
- ・わくわく道徳資料集（低学年）
- ・わくわく道徳資料集（中学年）
- ・わくわく道徳資料集（高学年）
- ・新中学校道徳指導細案
- ・生徒の心に響く中学校道徳授業
- ・学級づくりに生かす小学校道徳自作資料&指導案
- ・子どもの心に響く週末の工夫
- ・きらめき自作資料&授業プラン16

国語関係

- ・読解力を育てる文学説明文授業の発問づくりと対応力
- ・国語授業の作り方（野口芳宏 著）
- ・国語授業の作り方（白石範孝 著）
- ・子どもと読む詩30選（小学校1・2年）
- ・子どもと読む詩30選（小学校3・4年）
- ・子どもと読む詩30選（小学校5・6年）
- ・授業のユニバーサルデザイン

算数関係

- ・「書くっておもしろい」算数授業のススメ
- ・整数の計算
- ・小数・分数の計算
- ・算数授業研究
- ・くらしに役立つ数学

理科関係

- ・科学クラブPart3
- ・なぜ？どうして？科学の不思議
- ・どんどん知りたい科学の「なぜ」
- ・発見いっぱい理科実験

社会科関係

- ・社会科授業大全集6年
- ・くらしに役立つ社会

英語関係

- ・小学校英語活動365日の授業細案
- ・小学校英語プレビュー 完全実施で知っておきたい指導法&実践案
- ・小学校英語教育の進め方

その他

- ・不登校支援と未然防止
- ・河合隼雄の「こころ」
- ・灯し続ける
- ・プロの学級通信
- ・詩集 教室の花たち
- ・小学生のための読解力をつける魔法の本棚
- ・子どもの考える力は「書き・読み」で伸びる
- ・いま、教師は何をすればいいのか
- ・脳が元気になる読み聞かせ
- ・子どもをつなぐ学級づくり
- ・学級懇談会の話材集
- ・通常の学級担任が作る個別の指導計画
- ・中学生・高校生の仕事ガイド

<夢の学校> - 詩集 教室の花たち より

おはよー きょうも楽しい 夢の学校
友だちと にこにこ 窓辺でしゃべったり
朝日を浴びて いっしょに 校庭を走ったり

あっちからこっちから 手があがる教室
まちがえったていい
同じこと いったっていい
ぼく こう考えた わたしも 賛成
生き生きと 意見を出しあい 話しあい
勉強できる子も できない子も
ことばで ところを 交わしあう
先生の話に みんな大笑い
先生といっしょに ボールで遊び
さよーなら あしたが楽しみ 夢の学校